

特集

# 在宅治療と遠隔医療

編集責任：相嶋一登，篠田俊雄，百瀬直樹

**巻頭言** ..... ● 113  
相嶋一登

**総論：在宅人工呼吸療法とCPAPの現状** .... ● 115  
緒方健一

## I 循環領域における在宅治療と遠隔医療

心臓ペースメーカーの遠隔管理 ..... ● 120  
関谷崇志

補助人工心臓の在宅管理 ..... ● 126  
村辻雄大

## II 透析領域における在宅治療と遠隔医療

在宅血液透析（HHD）の現状と問題点 ..... ● 133  
友利浩司

在宅血液透析への支援と遠隔医療  
—臨床工学技士の役割— ..... ● 140  
杉山正夫

## III 呼吸領域における在宅治療と遠隔医療

在宅呼吸療法の現在と  
将来における遠隔診療への期待 ..... ● 148  
林 久美子

呼吸療法における遠隔診療の実際  
—臨床工学技士の役割— ..... ● 154  
阿部博樹

### 連載

#### CE図鑑

・臨床検査技師から臨床工学技士への転身 ..... ●110  
坂井千里

・海を渡り、CEとして私が得たもの ..... ●111  
脇田亜由美

#### CEのためのノンテクニカルスキル講座

・臨床工学技士のための院外対応のビジネスマナー ..... ●162  
川崎 藍

第46回第2種ME技術実力検定試験全問解説 ..... ●166

第2回 午前の部 問題31～60

試験問題研究会

#### 教育現場のいまを知ろう！日本全国CE養成施設ガイド

・大分平松総合医療専門学校 臨床工学科 ..... ●190

・国際メディカル専門学校 臨床工学技士科 ..... ●191

・北陸大学 医療保健学部 医療技術学科 ..... ●192

・帝京大学 福岡医療技術学部 医療技術学科 臨床工学コース ..... ●193

お知らせ ..... ●194

編集協力者 ..... ●199

安全性情報 ..... ●199

次号予告 ..... ●200



#### ■編集顧問 (50音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University

小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

#### ■編集主幹 (50音順) Editors-in-chief

相嶋一登 AISHIMA, Kazuto Department of Clinical Engineering, Yokohama Municipal Citizen's Hospital

加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute

篠田俊雄 SHINODA, Toshio Teikyo Junior College, Clinical Engineering Course

嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University

廣瀬 稔 HIROSE, Minoru Jikei University of Health Care Sciences, Faculty of Health Care Sciences, Department of Clinical Engineering

峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Faculty of Medical Science, Juntendo University

百瀬直樹 MOMOSE, Naoki Medical Engineering, Jichi Medical University Saitama Medical Center

\* 本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書(電子添文)や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。  
株式会社Gakken

●表紙・目次・本文組版基本デザイン：柴田真弘